

元氣ファーマー 川柳

堵方 光地

【掲載履歴】

2024年

- 1月 じい来たよ 来年 いなくなりそうで
老害と 言われた歳に なっちやった
- 2月 クズ野菜 一杯詰めて 福袋
コツコツと 働きながら コツ覚え
- 3月 教え魔は 昔ゴルフで 今菜園
昨日のを 食べて今日のを 古くする
- 4月 菜の花を 咲かせてしまった 野菜室
畝立てと 畝切りさらに 畝整備
- 5月 完売の 言葉の響き 心地よさ
売り手よし 買い手にもよし 味もよし
- 6月 曲がっても 君は立派な キュウリだよ
キュウリ君 支え無ければ どう生きる
- 7月 牛糞を 誰より多く 一輪車
よく見ると ファーマにも居る 蟻とキリ
- 8月 獲れ過ぎて 5日も続く ナス料理
畑焼け 微妙に違う ハワイ焼け
- 9月 からっからも 畑の雑草 生き生きと
暑いなあ ×人数 ×汗
- 10月 一輪車 押してる時は 鼻かけず
郵便が 10時だった 知る世代
- 11月 うちの畑(夕)で ジャガイモ掘ってた 子がねえ
君たちも プロになれるぞ 芋掘りで



2023年

- 1月 添え書きにクスリと笑う野菜ネタ
今何年 何度聞いたか孫5人
- 2月 焚き火すりゃ 次々人が 増えていく
役に立つ 害虫もいる 知らんけど
- 3月 班長会 サミットしてる 爺セブン
草刈り機 冬の間は 一休み
- 4月 休耕地 作る作物 電気なり
野菜より コオロギ飼育 する日来る
- 5月 蜘蛛の巣が 余りに立派 触れずおく
まず居ない下流を向いて 洗う人
- 6月 スーパーで 野菜買う人 チラ見する
草引きは 家も畑も グラウンドも
- 7月 酒断ちをしたと聞いたが 逆立ちか
芋掘りに ちょっと似てる 考古学
- 8月 梅雨が明け 晴晴晴の 40度
冬瓜は 夏に春菊 冬に食べ
- 9月 まくわうり 黄色いけれど マッカです
休憩時 木影の涼風 金千両
- 10月 故郷へ メロンの箱で 送る芋
生きがいを 見つけて嬉しファーマよ
- 11月 100グラム 野菜の重さ 手が覚え
雑草を 取ってあげたいよその畑
- 12月 今年また 畑に揃う 猪鹿蝶
耕耘を するとトンビが やって来る

2022年

- 1月 部屋の隅 小豆一粒 隠れてた
畝のネギ 人が決めてる 白いとこ
- 2月 あの暑さ 今なら歓迎 いただきます
栽培方 真逆のことも 載っている
- 3月 こんなにも 小さかったか 靴の石
よく出来た 野菜の写真 撮っておく
- 4月 道の駅 春ダイコンの 元気買う
歳とれば 結構楽しい 男子会
- 5月 アスパラの 未来を摘んで 旬を食う
新タマが ネギと白さを 競い合う
- 6月 草むしり 鳥のさえずり 聞く静か
花と蝶 ウインウインで 生きている
- 7月 設計図 無くてもスイカ 出来る謎
トマトには 塩か砂糖か マヨネーズ
- 8月 手間をかけ アライグマ等の 餌づくり
ピーマンと パプリカのよな 二人つれ
- 9月 草刈りの 成果が見えぬ 10日あと
楽しみは休憩時間ガリガリ君
- 10月 活動は 仕事か趣味か ボランティア
ゴミ捨て場 去年のスイカ 実をつける
- 11月 忘れたと 思い出すから まだましか
片足で 靴下履けた 達成感
- 12月 最近は 知らぬ野菜が 多く増え
いい年と 今年を振り返えられる幸

2021年

- 2月 10周年 古い資料に 陽が当たる
還暦を 若かったなと 思う古希
- 3月 あの時は よかったねと 10周年
撮ったので 集合写真 俺居ない
- 4月 マルチ張り 一人で出来るか やってみる
菜を間引く 作業の指に 躊躇なし
- 5月 コロナでも 苗は植えるし種は 蒔く
テレワーク 何のことやら 農作業
- 6月 そら豆は 過剰包装 ではないか
- 7月 草刈り機 あざみ一輪 躊躇する
青虫は いつか飛べると 未だ知らず
- 8月 太陽に リモコン向けて 弱を押す
無常だなあ 実りの頃に来る 害獣
- 9月 出くわして 共にビックリ 俺とヘビ
草の中 あなたを待ってる 移植コテ
- 10月 芋育つ 俺が居ても 居なくても
一年が あっという間の 彼岸花
- 11月 畑(た)の石が 宝石ならばと 思うとき
作業中 一句浮かんでス マホ記す
- 12月 足上げて 靴の石とる E難度
耕運機 冬眠カエル ごめんなさい

2020年

- 1月 元旦に生存証明 年賀状
耕運機 動かし今年も 運を呼ぶ
- 2月 ご近所に上げる野菜は合格品
- 3月 ミーティング 間隔空けて 声太し
コーヒーを マスクしたまま 口に付け
- 4月 休耕田 借りて 耕作放棄する
雑草よ 伸びるのをやめて 自粛しろ
- 5月 自販機が 出来たよ コインポケットに
ごっくんと 水飲み込んだ レタス苗
- 6月 畑(た)の野菜 どっちが好きか 晴と雨
- 7月 夏作業 酒にも勝る 冷水(みず)一杯
真夏日に枯れ草燃やす心地良さ

2019年

- 1月 ご近所に野菜を上げたら牡蠣をくれ
- 2月 泥水で洗っても奇麗になる農具
《最近の作品》
年寄りも褒めれば育つタイプあり
屏風岩 川の水位を見て通る
仕事量Aの半分Bの倍
- 3月 旅に出て畑みてるようになり
- 4、5月 入会后 農家の畑 気に掛かる
- 6、7月 現役のワイシャツ今は作業着に
- 8月 本当は大豆になりたい枝豆は
- 9月 ごめんねと謝りながら間引く苗
- 10月 クラシック連想させるズッキーニ
- 11月 七草は 言えるが見ても 分からない
- 12月 采づくり 心技体など ありまして

2018年

7月 草を刈る草のび草刈る草のびる

8月 植えた苗二日も見ぬと恋い焦がれ

9月 かぼちゃっていいな太って一等賞

10月 畑より一足先に手にマメが

11月 マツタケの種を播けばと孫が言う